

SONY

2025.秋号

テレビ ブラビア総合カタログ

有機ELテレビ・液晶テレビ・関連商品

サウンドバー/ホームシアターシステム

総合カタログ

# BIGGER IS BETTER

大画面で日常を劇場に



BRAVIA

CINEMA IS COMING HOME

※画像はイメージです

●本カタログ掲載の価格には、配送・設置調整費・アンテナ・工事費および使用済み商品の引き取り費などは含まれていません。また、テレビ(ブラウン管方式、液晶式、有機EL式、プラズマ式)を廃棄する場合は家電リサイクル法に基づく収集・運搬料金、再商品化などの料金が必要になります。

みんなで家電リサイクル、  
つくろう循環型社会

[sony.jp/bravia/](http://sony.jp/bravia/)

◀商品一覧について  
詳しくはこちる  


4K有機ELテレビ			4K液晶テレビ					
フラッグシップモデル	プレミアムモデル	プレミアムモデル	フラッグシップモデル	プレミアムモデル	スタンダードモデル	エントリーモデル	エントリーモデル	
A95L	XR80	A90K	XR90	XR70	XR50	X85K	X80L	
OLED (QD-OLED) 	BRAVIA 8 OLED 	OLED 	BRAVIA 9 Mini LED 	BRAVIA 7 Mini LED 	BRAVIA 5 Mini LED 	 	 	
2024年発売モデル ▶P.14	2024年発売モデル ▶P.10~11	2022年発売モデル ▶P.14	2024年発売モデル ▶P.06~07	2024年発売モデル ▶P.08~09	[新発売](85V型は近日発売予定) 2025年発売モデル ▶P.12~13	2022年発売モデル ▶P.12~13	2023年発売モデル (75V型・65V型・55V型は生産完了品です)	
画面サイズ 65V型 55V型	77V型 65V型 55V型	48V型	85V型 75V型 65V型 65V型 55V型	85V型 75V型 65V型 55V型	98V型 85V型 75V型 65V型 55V型	50V型 43V型	85V型 75V型 65V型 55V型 50V型 43V型	
プロセッサー	プロセッサー「XR」(エックスアール)						HDR X1 (エイチディーアール エックスワン)	
高画質	高コントラスト XR OLED Contrast Pro XR OLED コントラスト プロ	XR Contrast Booster 15 XR コントラスト ブースター 15 <sup>※1</sup>	XR OLED Contrast Pro XR OLED コントラスト プロ	XR Contrast Booster 30 XR コントラスト ブースター 30 <sup>※1</sup> High Peak Luminance ハイ ピーク ルミナス	XR Contrast Booster 20 XR コントラスト ブースター 20 <sup>※1</sup>	XR Contrast Booster 10 XR コントラスト ブースター 10 <sup>※1</sup>		
	829万画素自発光制御							
低反射				X-Anti Reflection エックス アンチ リフレクション				
動きなめらか&くっきり	XR OLED Motion XR OLED モーション		倍速 駆動パネル	XR Motion Clarity XR モーション クラリティー	倍速 駆動パネル	倍速 駆動パネル		
高音質	アコースティック サーフェス オーディオ プラス			アコースティック マルチ オーディオ プラス	アコースティック マルチ オーディオ			
	Acoustic Center Sync アコースティック センター シンク							
	実用最大出力(JEITA) 60W	実用最大出力(JEITA) 56W(77V型)/50W(65V型・55V型)	実用最大出力(JEITA) 25W	実用最大出力(JEITA) 70W	実用最大出力(JEITA) 40W	実用最大出力(JEITA) 40W	実用最大出力(JEITA) 20W	
	3次元立体音響 Dolby ATMOS ドルビーアトモス			3D Surround Upscaling 3D サラウンド アップスケーリング			Dolby ATMOS ドルビーアトモス	
デザイン	●	—	—	●	●	—	—	
スタンド	2-Way	4-Way	2-Way	4-Way	4-Way	2-Way(98V型は除く)		
エンタテインメント	*2 ソニー・ピクチャーズ コア ソニー・ピクチャーズの最新作から過去の名作映画を楽しめる Studio Calibrated スタジオ画質モード (SONY PICTURES CORE/Netflix/Prime Video)		Perfect for PlayStation®5 4K/120fps対応 <sup>※3</sup> (X80Lは除く)		ゲームメニュー			
便利機能	Google TV <sup>※4</sup> OK Google 豊富なネット動画サービス対応 <sup>※5</sup> ▶NETFLIX BRAVIA <sup>※6</sup> CAM ビデオチャット機能対応 <sup>※4</sup> <sup>※5</sup> <sup>※7</sup> ▶Zoom ハンズフリー <sup>※9</sup> 音声検索 ネット動画・テレビ番組 サクサク操作 Google Cast Works with Apple AirPlay Works with Apple HomeKit LINE プラビアみまもり LINEで視聴状況の確認やメッセージ送信が可能 <sup>※8</sup>		Studio Calibrated スタジオ画質モード (SONY PICTURES CORE/Netflix/Prime Video)		HDD 外付け HDD REC ハードディスク録画 <sup>※10</sup> USB 無線LAN 内蔵 <sup>※11</sup> 無線リモコン <sup>※12</sup> チャンネル ボタン Bluetooth オーディオ機器対応 <sup>※13</sup>			
ネット機能・便利機能	4K 2番組同時録画							
チューナー <sup>※14</sup>	BS 4K x 3	BS 4K x 3	DIGITAL x 3	DIGITAL x 3	DIGITAL x 3	DIGITAL x 3		

\*1: XR コントラスト ブースターの数値は、「暗部の電流を明部に集中させ明るさを高める機能」の効果の高さと、その精度を表すソニー独自算出による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です。\*2: 本プロモーションには規約が適応されます。詳細につきましてはsony.jp/bravia/sony-pictures-core/をご参照ください。2028年2月23日までに対象プラビア上で「SONY PICTURES CORE」にご登録いただいた場合に、特典をご利用いただけます。利用できるコンテンツは時期により変更になる場合がございます。©2025 Layout and Design Sony Pictures Home Entertainment Inc. All Rights Reserved. \*3: 4K/120fps 対応のゲームタイトルが必要です。\*4: 一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。\*5: 各サービスは予告なく変更・停止・終了する場合があります。第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。\*6: プラビアカムは別売です(A95Lシリーズを除く)。機能の詳細についてはsony.jp/bravia/products/CMU-BC1/をご参照ください。\*7: 対象のアプリに Google Play Store からZoomアプリのインストールが必要です。\*8: ご利用にはソニーネットワーク環境と Google アカウントが必要です。\*9: ご利用にはインターネット環境と Google アカウントが必要です。\*10: 一部のHDDでは使用できません。\*11: ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です。\*12: 一部操作時(電源オン・オフ・チャンネルボタン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります。\*13: 機器確認済みのBluetooth機器は、sony.jp/support/r/tv/q1a/商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。\*14: 1つは視聴専用チューナーになります。\*このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください

◀商品一覧について  
詳しくはこちら

◀機能一覧について  
詳しくはこちら

実用最大出力合計値  
(非同時駆動、JEITA)

ホームシアターシステム	サウンドバー	ワイヤレスネックバンドスピーカー
A9M2 BRAVIA Theatre Quad	A9000 BRAVIA Theatre Bar 9	A8000 BRAVIA Theatre Bar 8
		
▶P.10~11	▶P.06~07	▶P.08~09
▶P.12~13	▶P.15	▶P.15
▶P.15	▶P.15	▶P.15
504W	585W	495W
16 Units	13 Units	11 Units
5 Units	5 Units	4 Units
3 Units		

スピーカーユニット数

高音質	サラウンド	360 SPATIAL SOUND MAPPING サンロクマル スペシャル サウンド マッピング			VERTICAL SURROUND ENGINE バーティカル サラウンド エンジン			
	音声フォーマット	Dolby ATMOS ドルビーアトモス	dts X ディーティーエスエックス	IMAX ENHANCED アイマックス <sup>2</sup> エンハンド	Dolby ATMOS ドルビーアトモス	dts X ディーティーエスエックス		
	自動音場補正	● <sup>3</sup>						
	360 Reality Audio	360 REALITY AUDIO <sup>4</sup> サンロクマル リアリティーオーディオ						
	ハイレゾ	Hi-Res AUDIO ハイレゾ						
	高音質化技術	DSEE Ultimate ディーエスイーアイー アルティメット	DSEE Extreme ディーエスイーアイー エクストリーム	DSEE Digital Sound Enhancement Engine ディーエスイーアイー				
	LDAC	LDAC エルダック						

その他機能	Bluetooth <sup>6</sup>	Bluetooth <sup>6</sup> ブルートゥース						
	HDMI 入力／出力	1/1 (eARC, ARC)			-/- (eARC, ARC)		1/1 (eARC, ARC)	-/- (ARC)
	8K / 4K パススルー	8K HDR 4K 120			4K HDR			
	無線 LAN / LAN 端子	●/●	●/-					
	アコースティックセンターシンク端子	●						
	アプリ操作対応	BRAVIA Connect ブラビアコネクト	Music Center ミュージックセンター	BRAVIA Connect ブラビアコネクト				
	SA-SW5 サブウーファー	●						

対応オプションスピーカー	SA-SW5	●						
	SA-SW3	●						
	SA-SW7	●						
	SA-RS5 リアスピーカー	●						
リアスピーカー	SA-RS8	●						
	SA-RS3S	●						

\*1: HT-A3000で「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用オプションリアスピーカーが必要です。\*2: 本体のソフトウェアアップデートが必要です。HT-A9M2は別売のオプションサブウーファー(SA-SW5またはSA-SW3)、HT-A9000/A8000は別売のオプションサブウーファー(SA-SW5またはSA-SW3)およびオプションリアスピーカー(SA-RS5/RS8/RS3Sの内いずれか)を同時に接続する必要があります。\*3: HT-A3000はオプションスピーカー接続時に有効です。\*4: HT-A9M2/A9000/A8000の360 Reality Audio再生には、Amazon Fire TVをHDMI接続する必要があります。詳細は、sony.net/360RA/よりご確認ください。\*5: HT-A3000の360 Reality Audio再生には、Music Service(有料)に加入・登録し「Sony | Music Center」アプリを利用することでお楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、sony.net/360RA/よりご確認ください。\*6: 本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が切れたりすることがあります。\*7: 実用最大出力合計値(非同時駆動、JEITA)。\*8: このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください。※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください。

AN7 BRAVIA Theatre U	4K液晶テレビ
	▶P.15

オプションスピーカー	サウンドバー
	300W <sup>7</sup> サブウーファー SA-SW5 オープン価格 ◎大きさ: 約277(幅)×409(高さ)×422(奥行)mm 約突起部含まず ◎質量: 約13kg

サブウーファー	4K有機ELテレビ
	200W <sup>7</sup> サブウーファー SA-SW3 オープン価格 ◎大きさ: 約201(幅)×382.5(高さ)×402(奥行)mm 約突起部含まず ◎質量: 約9kg

ホームシアターシステム	ワイヤレスネックバンドスピーカー
	100W <sup>7</sup> サブウーファー SA-SW7 オープン価格 ◎大きさ: 約352(幅)×358(高さ)×134(奥行)mm 約突起部含まず ◎質量: 約6.2kg

リアスピーカー	主な仕様・機能
	90W×2 <sup>7</sup> リアスピーカー SA-RS5 オープン価格 ◎大きさ: 約145(幅)×250(高さ)×134(奥行)mm(1体) 約突起部含まず ◎質量: 約2.4kg(1体)

リアスピーカー	寸法・質量
	50W×2 <sup>7</sup> リアスピーカー SA-RS8 オープン価格 ◎大きさ: 約116(幅)×202(高さ)×116(奥行)mm(1体) 約突起部含まず ◎質量: 約1.1kg(1体)

リアスピーカー	壁掛け・壁寄せ
	50W×2 <sup>7</sup> リアスピーカー SA-RS3S オープン価格 ◎大きさ: 約100(幅)×187(高さ)×100(奥行)mm(1体) 約突起部含まず ◎質量: 約1.1kg(1体)

◀オプションスピーカーについて詳しくはこちら

## BRAVIA 9

XR90



## BRAVIA 9

XR90



ソニー4Kテレビ史上最高の明るさ。独自の技術により圧倒的映像美を実現した、Mini LED搭載フラッグシップ4K液晶テレビ

85型 K-85XR90 オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率88% 年間消費電力量234kWh/年

75型 K-75XR90 オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率82% 年間消費電力量212kWh/年

65型 K-65XR90 オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率70% 年間消費電力量208kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です。商品画像はK-75XR90です。

ソニー独自技術による  
これまでにない高輝度



従来のブラビア(X95K)  
(イメージ)

BRAVIA 9  
(イメージ)

斜めから見ても高画質、  
そして低反射により映り込みを低減



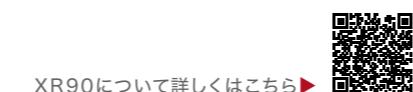
エックス ワイド アングルなし  
(イメージ)

エックス ワイド アングルの  
効果 (イメージ)

## Mini LED

Google TV<sup>\*1</sup> OK Google

4K HDR 4K 4K WiFi 6 CERTIFIED



## BRAVIA Theatre Bar 9

A9000



画像はK-75XR90とサウンドバーHT-A9000、別売オプションリアスピーカーSA-RS5、サブウーファーSA-SW5です

## BRAVIA Theatre Bar 9

A9000

A9000について

詳しく述べ  
▶P.05



360立体音響による広大な音場とリアルな臨場感を豊かな音質で体感できるフラッグシップサウンドバー

HT-A9000 オープン価格

585w / 13 Speaker Units

360 SPATIAL SOUND MAPPING

Dolby ATMOS

dts X ENHANCED

IMAX<sup>\*2</sup> 360 REALITY AUDIO

HiRes AUDIO

BK HDR<sup>\*4</sup>

4K 120<sup>\*4</sup>

Bluetooth<sup>\*</sup> HDMI



※本機を使用するには、インターネット環境が必要です。初期設定や機能を使用する際は「Sony|BRAVIA Connect」アプリをインストールしたスマートフォンと本機と同じネットワークにつないでください。アプリについて詳しく述べ▶P.05

「Sony|BRAVIA Connect」について詳しく述べ▶P.05

オプション  
リアスピーカー  
SA-RS5 オープン価格

詳しく述べ  
▶P.05



圧倒的な音の広がりと臨場感を創出する  
「360 Spatial Sound Mapping」対応



HT-A9000と別売オプションリアスピーカーSA-RS5を組み合わせた「360 Spatial Sound Mapping」(イメージ)

部屋に合わせた設置を可能にする  
スリムで洗練されたデザイン



映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能<sup>\*5</sup>



テレビをセンタースピーカーとして駆動できる  
アコースティック センター シンク(イメージ)  
※オーブン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

Mini LEDパックライトを緻密に制御するソニー  
独自のLEDドライバーを新搭載。これまでに  
ない輝きと引き締まった黒を両立でき、圧倒的  
な映像美を可能にします。

ソニー独自の広視野角技術により、どの角度  
から見ても高画質な映像を楽しめます。低反射  
パネルを搭載し、明るい環境下においても暗い  
シーンが白っぽくなることや映り込みを防ぎます。

壁と天井に反射させて音を届けることで音の  
定位感や広がりが強化され、立体音響が向上。  
画面から音が出ているかのような、臨場感に  
満ちた迫力のある高音質を実現します。

360立体音響をバー単体で実現。別売のオプ  
ションスピーカーを追加して、自分好みのサラウンド  
へ拡張できます。さらに、自動でスピーカー位置や  
視聴位置に応じて最適な音場を生成します。

スリムなデザインに加え、壁掛けにも対応。また、  
同梱のフットパーツによりテレビのスタンドを  
またぐ形で設置が行えるなど、部屋の空間に  
合わせてさまざまなレイアウトが可能です。

テレビをセンタースピーカーとして駆動できる  
アコースティック センター シンク(イメージ)  
※オーブン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

## BRAVIA 7

XR70



## BRAVIA 7

XR70

眩いほどの明るさを実現。高コントラストかつ鮮やかに映像を描く、Mini LED搭載のプレミアム4K液晶テレビ

85型	K-85XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率109% 年間消費電力量188kWh/年
75型	K-75XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率95% 年間消費電力量183kWh/年
65型	K-65XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率83% 年間消費電力量177kWh/年
55型	K-55XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率73% 年間消費電力量167kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です。商品画像はK-85XR70です。

Mini LEDバックライトを緻密に制御し  
眩いほどの明るさと高コントラストを実現



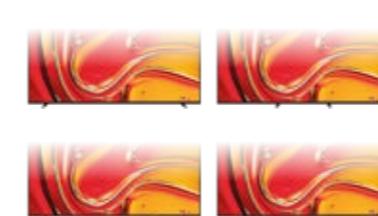
Mini LEDバックライトを搭載。ソニーの培ってきたバックライト制御技術によって、圧倒的な輝きと引き締まった黒を両立でき、高コントラストな映像表現を可能にします。

4つのスピーカーが生み出す  
臨場感あふれる高音質

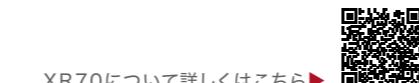


画面下部と背面上部に合計4つのスピーカーを搭載したソニー独自の「アコースティックマルチオーディオ」を採用。迫力と定位感のあるサウンドを実現し、豊かな臨場感を楽しめます。

多様な設置環境に対応する  
4-Wayスタンドと高級感あるデザイン



設置スペースに合わせフレキシブルに対応し、サウンドバーとの連携にも最適な4-Wayスタンドを採用。ワンスレートデザインにより、美しく空間に溶け込みます。



## Mini LED



## BRAVIA Theatre Bar 8

A8000



画像はK-65XR70とサウンドバーHT-A8000です

## BRAVIA Theatre Bar 8

A8000

A8000について詳しくはこちら▶



音に包み込まれるような360立体音響の没入体験をバー単体で味わえるプレミアムサウンドバー

HT-A8000 オープン価格

495w / 11 Speaker Units

360 SPATIAL SOUND MAPPING

Dolby ATMOS

dts X ENHANCED

IMAX \*2 REALITY AUDIO

HiRes AUDIO

4K 120

Bluetooth HDMI

4K 120

Bluetooth HDMI

360 REALITY AUDIO

オプション  
リスピーカー

SA-RS5 オープン価格

詳しく述べ▶ P.05

※本機を使用するには、インターネット環境が必要です。初期設定や機能を使用する際は「Sony|BRAVIA Connect」アプリをインストールしたスマートフォンと本機と同じネットワークにつないでください。アプリについて詳しくはこちら(sony.jp/home-theater/special/bca/)をご確認ください

「Sony|BRAVIA Connect」について詳しくはこちら▲

圧倒的な音の広がりと臨場感を創出する  
「360 Spatial Sound Mapping」対応



360立体音響をバー単体で実現。別売のオプションスピーカーを追加して、より臨場感豊かな音場を堪能できます。さらに、自動でスピーカー位置や視聴位置に応じて最適な音場を生成します。

部屋に合わせた設置を可能にする  
スリムで洗練されたデザイン



スリムなデザインに加え、壁掛けにも対応。また、同梱のフットパーツによりテレビのスタンドをまたぐ形で設置が行えるなど、部屋の空間に合わせてさまざまなレイアウトが可能です。

映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能\*5



テレビをセンタースピーカーとして駆動できるアコースティックセンターサンクを搭載。また、音声を聞き取りやすくする「ボイスズーム3」に対応し、画と音の一体感が向上しました。

## BRAVIA 8

XR80



## BRAVIA 8

XR80

鮮烈な輝きと画面から音を出す独自設計により映像と音が一体になる。独自構造の薄型デザイン4K有機ELテレビ

77型 K-77XR80 オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率132% 年間消費電力量249kWh/年

65型 K-65XR80 オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率117% 年間消費電力量195kWh/年

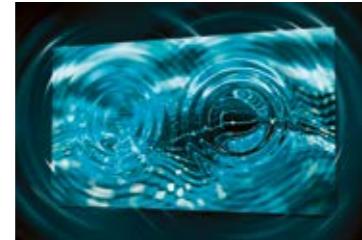
55型 K-55XR80 オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率95% 年間消費電力量167kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です。商品画像はK-65XR80です。

鮮烈な輝きから漆黒まで  
美しく描き出す



画面を震わせ音を出す、  
まるで映画館のような迫力



多様な設置環境に対応する  
4-Wayスタンドと高級感あるデザイン



独自設計が有機ELパネルの能力を最大限に  
引き出し、発光性能を高めることで高輝度化  
を実現。従来の有機ELパネルよりも明るく、  
高コントラストな映像を描き出します。

ソニー独自の音響技術「アコースティック サーフェス  
オーディオ プラス」を採用。画面自体を振動させ  
て、映像と音が一体となるリアルな視聴体験を実現  
し、映画館のような臨場感を体感できます。

ワンスレートデザインにより、美しく空間に溶け  
込みます。設置スペースに合わせフレキシブル  
に対応し、サウンドバーとの連携にも最適な  
4-Wayスタンドを採用しました。



## BRAVIA Theatre Quad

A9M2

画像はK-65XR80とホームシアターシステムHT-A9M2です



## BRAVIA Theatre Quad

A9M2

リビングに溶け込む薄型デザイン。広大な360立体音響を体感できる、進化した新スタイルサラウンドシステム

HT-A9M2 オープン価格

360 SPATIAL SOUND MAPPING Dolby Atmos dts X IMAX ENHANCED 360 REALITY AUDIO

504w / 16 Speaker Units

HiRes AUDIO BK HDR 4K 120 Bluetooth HDMI

※本機を使用するには、インターネット環境が必要です。初期設定や機能を使用する際は「Sony|BRAVIA Connect」アプリをインストールしたスマートフォンと本機と同じネットワークにつないでください。アプリについて詳しくは[こちら](http://sony.jp/home-theater/special/bca/)(sony.jp/home-theater/special/bca/)をご確認ください

「Sony|BRAVIA Connect」について詳しくは[こちら](http://sony.jp/home-theater/special/bca/)▲

A9M2について  
詳しくは[こちら](http://sony.jp/home-theater/special/bca/)▶



オプション  
サブウーファー  
SA-SW5 オープン価格  
詳しくは▶P.05



4体のスピーカーで360立体音響の  
圧倒的な音の広がりと臨場感を創出



4つの薄型スピーカーで360立体音響技術による  
広大な音場を創出。別売のオプションサブ  
ウーファーを追加して、自分好みのサラウンド  
サウンドで、臨場感に満ちた音場を楽しめます。

ワイヤレス接続や壁掛け対応など  
自由度の高いレイアウトが可能



すべてのスピーカーはワイヤレスで接続でき、  
自動で部屋の状態に応じて理想的な音場を生成。  
また、薄型フォルムをいかした壁掛け・棚置きが  
可能で自由度の高いレイアウトを実現します。

映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能\*5



テレビをセンタースピーカーとして駆動できる  
アコースティック センター シンクを搭載。また、  
音声を聞き取りやすくする「ボイスズーム3」に  
対応し、映像と音の一体感が向上しました。

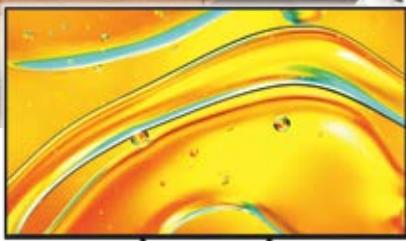
BRAVIA 5  
XR50

## A3000



98 V型

画像はK-98XR50です

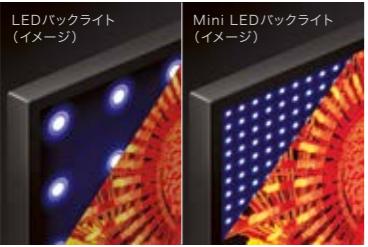
BRAVIA 5  
XR50

XR50について詳しくはこちら▶



明るさと高コントラストを両立、Mini LED搭載のスタンダード4K液晶テレビ

98V型	K-98XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率116%*	年間消費電力量218kWh/年
85V型	K-85XR50	オープン価格	近日発売予定	省エネ達成率110%*	年間消費電力量186kWh/年
75V型	K-75XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率97%*	年間消費電力量179kWh/年
65V型	K-65XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率95%*	年間消費電力量154kWh/年
55V型	K-55XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率100%*	年間消費電力量123kWh/年

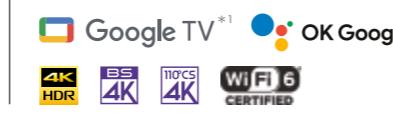
Mini LEDパックライトを搭載  
高コントラストな映像を実現人の声を強調する  
「ボイスズーム3」搭載圧巻の大画面  
98V型が登場

Mini LEDパックライトを搭載。ソニーの培ってきたパックライト制御技術によって、明るさと引き締まった黒を両立でき、高コントラストな映像表現を可能にします。

「ボイスズーム3」では、AIサウンドセパレーション機能を新搭載。人の声をAIで検出し、音量を調整することができます。また、サウンドバーにも対応\*2しています。

98V型のラインアップが登場。圧巻の大画面でかつてない没入感をもたらします。また、別売の壁掛け金具\*3を使用することで、スタイリッシュな壁掛けスタイルを実現しています。

## Mini LED

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です  
商品画像はK-65XR50です

65 V型

画像はK-65XR50と  
サウンドバーHT-A3000です

## A3000

A3000について詳しくはこちら▶



クリアな高音質と豊かな低音。迫力と臨場感に満ちた視聴体験をもたらす360立体音響対応サウンドバー

## HT-A3000 オープン価格

250W / 5 Speaker Units サブウーファー 内蔵

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

## 360 SPATIAL SOUND MAPPING

## VERTICAL SURROUND ENGINE

## S-FORCE PRO FRONT SURROUND

オプション  
リアスピーカー  
SA-RS5 オープン価格  
詳しくは▶P.05ソニー独自の立体音響技術  
「360 Spatial Sound Mapping」対応\*

別売のオプションリアスピーカーを追加することで360立体音響を実現。リビングで広大な音場を体感できます。また、自動音場補正機能\*6により、部屋の状態に応じて理想的な音場を生成します。

高音質と力強い低音を実現し、  
臨場感あふれるサウンドを再生

「X-Balanced Speaker Unit」を採用した3基のフロントスピーカーと力強い低音を生むデュアルサブウーファーを搭載。クリアかつ迫力のあるサウンドで豊かな臨場感を実現します。

映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能\*

アコースティックセンター シンク搭載により、センタースピーカーとしてテレビからも音を出すことで、定位感が向上し、より臨場感のある体験が可能です。

## A95L

かつてない色鮮やかさと輝きを実現する  
「QD-OLED」パネル搭載  
4K有機ELテレビ



A95Lについて詳しくはこちら▶



65型 XRJ-65A95L オープン価格 | 2024年発売モデル

省エネ達成率119% 年間消費電力量191kWh/年

55型 XRJ-55A95L オープン価格 | 2024年発売モデル

省エネ達成率93% 年間消費電力量170kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-65A95Lです

独自技術とQD-OLEDパネルによる  
圧倒的な色鮮やかさとかつてない輝き  
プロセッサー「XR」とQD-OLEDパネルに  
よって圧倒的な広色域を実現し、従来の  
有機ELパネルよりも、明るく色鮮やかな  
映像を描き出します。



画面を震わせ音を出す、  
まるで映画館のような迫力  
ソニー独自の音響技術「アコースティック サーフェス  
オーディオ プラス」を採用。画面自体を振動させて、  
映像と音が一体となるリアルな視聴体験を実現し、  
映画館のような臨場感を体感できます。



## 4K有機ELテレビ

## A90K

映像と音が一体となる独自技術と、  
プロセッサー「XR」を搭載。  
コンパクトでプライベート空間にも設置可能な  
4K有機ELテレビ



A90Kについて詳しくはこちら▶



48型 XRJ-48A90K オープン価格 | 2022年発売モデル

省エネ達成率75% 年間消費電力量156kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です

コンパクトに置けるデザイン

設置場所に制約がある場合にもセッティング  
が可能で、設置スタイルに合わせて変更できる  
2-Wayスタンドを採用しています。

## OLED

Google TV<sup>※1</sup> OK Google 4K HDR 4K

4K HDR 4K

ゲームに最適

BRAVIA XRとPlayStation®5の組み合  
せなら、独自の連携機能や、高画質・高音質  
機能によってゲームの世界に入り込んだか  
のような没入体験ができます。

※有機ELパネルは、その高精細な画質を表現するために採用している材料の特性上、焼き付きが起こる可能性があります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続ければ、繰り返し表示したりすると、画像が焼き付き、元に戻せなくなる場合があります。A95L/A90Kシリーズはこれらをできるだけ防ぐために、焼き付きを防止、低減する機能を搭載しています。※1:一部機能の使用にはGoogleアカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です。※2:当社規定の音源を使用し、本機の音量をVol.20に設定した場合の再生時間です。再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。※3:ネックバンドスピーカーの電源がオフの時、電池残量がない状態から満充電(100%)までにかかる時間です(周囲の温度が5~35°Cで、出力電流が1.5A以上のUSB ACアダプターに接続した場合)。※4:360 Reality Audioは対応Music Service(有料)に加入・登録し「Sony | Sound Connect」アプリを利用することでお楽しみいただけます。各サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください。※5:IPX4とは、あらゆる方向からの飛沫に対して、本体機能を保ちます。300mm~500mmの距離から10L/minであらゆる方向から散水し、10分間散水したあと浸水しない機能を有することを意味します。同梱品および本体のUSB端子は、防滴仕様ではありません。※画面はハメコミ合成のイメージです。※画像はイメージです。※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください。

## BRAVIA Theatre U AN7

肩にのせるだけで  
まるで映画のシーンの中にいるかのような  
サウンドを楽しめる  
ネックバンドスピーカー



AN7について詳しくはこちら▶



A95Lについて詳しくはこちら▶



## HT-AN7 オープン価格



Dolby Atmos 360 Spatial Sound Personalizer

BRAVIA Theatre Uと対応BRAVIAとの組み合わせで、ドルビーアトモスコンテンツをお楽しみいただけます

Sound Connect 360 Reality Audio LDAC Bluetooth® 防滴

IPX4相当

立体音響をお楽しみいただける対応ブラビアについてはこちら▶



AN7について詳しくはこちら▶

映画の世界に入り込んだかのようなリアルな立体音響を楽しめる

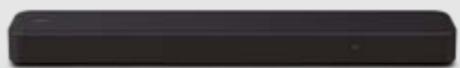
BRAVIA 9/8/7/5/A95Lシリーズの場合は本機と直接接続、その他のXRプロセッサー搭載ブラビアは別売のワイヤレストランシミッター(WLA-NS7)と接続することで、前後左右を中心とした従来のサラウンド音場に高さ方向の表現力を加えた、圧倒的な音の広がりを堪能できます。さらに、「360 Spatial Sound Personalizer」アプリを使用して音場を一人一人に最適化することで、まるで映画の世界に入り込んだような臨場感あふれる「360立体音響」を可能にします。テレビドラマや音楽番組などのステレオコンテンツも臨場感と広がりのある立体音響で楽しむことができます。



## サウンドバー

## S2000

コンパクトなボディから迫力あるサウンドを生み出す「Dolby Atmos®」「DTS:X®」対応サウンドバー



## HT-S2000 オープン価格

250w / 5 Speaker Units

サブウーファー 内蔵



VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND Dolby Atmos dts X Bluetooth® HDMI

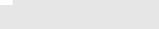
音に包みこまれるような  
音場を創出する独自の立体音響技術

※イメージです

## HT-S2000 オープン価格

250w / 5 Speaker Units

サブウーファー 内蔵



VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND Dolby Atmos dts X Bluetooth® HDMI

## サウンドバー

## X8500

これ1本で3次元の立体音響を迫力のサウンドで楽しめる  
デュアルサブウーファー内蔵のオールインワンサウンドバー

## HT-X8500 オープン価格

160w / 4 Speaker Units

サブウーファー 内蔵



VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND Dolby Atmos dts X Bluetooth® HDMI

## サウンドバー

## S400

迫力ある明瞭なサウンドと  
臨場感あふれる音場を再現。

260Wハイパワーアンプ搭載サウンドバー



## HT-S400 オープン価格

260w / 3 Speaker Units

サブウーファー 内蔵





## 液晶テレビ

### 主な仕様・機能一覧表

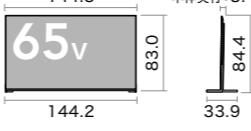
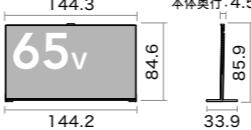
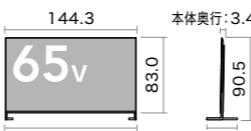
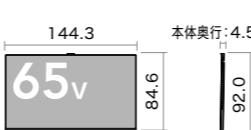
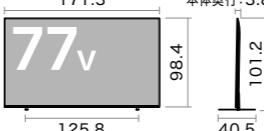
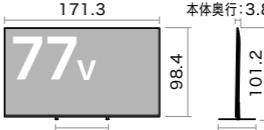
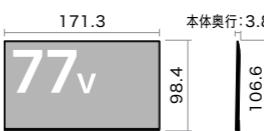
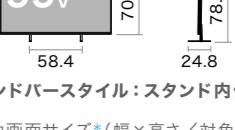
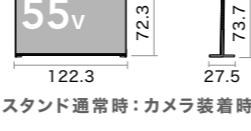
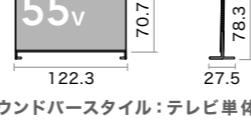
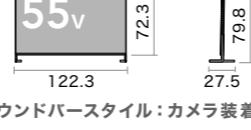
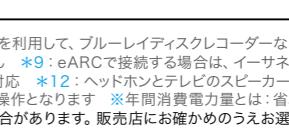
「寸法・質量はP21をご覧ください」

\*1: 1つは視聴専用ユーザーになります \*2: 信号によっては一部対応していないものがあります。最新のHDRの各方式へのブラビアの対応情報は、sony.jp/support/r/tv/qz12/からご確認ください \*3: ご使用には、インターネット環境とGoogleアカウントでのログインが必要です \*4: ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です \*5: ホームネットワーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどに録画したデジタル放送の番組や放送中の番組を再生する場合、初回のみインターネット接続が必要です \*6: ソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。ゲームメニューの機能の詳細と過去モデルの対応については、sony.jp/bravia/game/をご参照ください \*7: PS5本体とブラビアで、最新のソフトウェアへのアップデートが必要です \*8: 一部のHDDでは使用できません \*9: eARCで接続する場合は、イーサネット対応のHDMIケーブルを使用してください \*10: 動作確認済みのBluetooth機器は、sony.jp/support/r/tv/qz1/商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、難音が入りたり、音が途切れたりすることがあります \*11: eARCは「HDMI3.1」入力端子のみ対応 \*4K/120fps、VR、ALLRMは「HDMI3.0」、「4」入力端子のみ対応 \*12: ヘッドホンとテレビのスピーカーから、音声を出力することはできません \*13: 録画用外付けHDD(別売)の接続やソフトウェアアップデートに使用します。動画、静止画、音楽ファイルの再生には対応していません \*14: テレビ放送の双方機能にのみ使用できます \*15: 省エネ達成率の目標年度は2026年度です \*16: 一部操作時(電源オン・オフ/チャンネル別)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります \*17: 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(2026年度基準5.1時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。テレビの省エネルギー法の改正(2021年5月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました \*18: 有効画面サイズおよび寸法と質量は、おおよその値です ■: このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください

## 4K有機ELテレビ

BRAVIA 8 XR80

P.10~11

<p><b>XRJ-65A95L</b></p>  <p>【スタンド通常時：テレビ単体時】</p>  <p>【スタンド通常時：カメラ装着時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：テレビ単体時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：カメラ装着時】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ／対角)： 142.8×80.4／164 本体質量：23.4kg(スタンド含む：24.9kg)</p>	<p><b>K-77XR80</b></p>  <p>【スタンド外側時】</p>  <p>【スタンド内側時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：スタンド外側時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：スタンド内側時】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ／対角)： 169.7×95.5／195 本体質量：32.3kg(スタンド含む：34.0kg)</p>	<p><b>K-55XR80</b></p>  <p>【スタンド外側時】</p>  <p>【スタンド内側時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：スタンド外側時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：スタンド内側時】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ／対角)： 121.0×68.0／139 本体質量：17.1kg(スタンド含む：18.0kg)</p>
<p><b>XRJ-55A95L</b></p>  <p>【スタンド通常時：テレビ単体時】</p>  <p>【スタンド通常時：カメラ装着時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：テレビ単体時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：カメラ装着時】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ／対角)： 121.0×68.0／139 本体質量：17.6kg(スタンド含む：19.0kg)</p>	<p><b>K-65XR80</b></p>  <p>【スタンド外側時】</p>  <p>【スタンド内側時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：スタンド外側時】</p>  <p>【サウンドバースタイル：スタンド内側時】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ／対角)： 142.8×80.4／164 本体質量：22.3kg(スタンド含む：23.2kg)</p>	<p><b>XRJ-48A90K</b></p>  <p>【スタンド通常時】</p>  <p>【サウンドバースタイル】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ／対角)： 105.2×59.2／120.7 本体質量：13.4kg(スタンド含む：16.5kg／サウンドバースタイル時：16.8kg)</p>
		<p><b>8K液晶テレビ</b></p> <p><b>Z9H</b></p> <p><b>KJ-85Z9H</b></p>  <p>【スタンド外側時】</p>  <p>【サウンドバースタイル】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ／対角)： 187.2×105.3／214.8 本体質量：73.0kg(スタンド含む：75.8kg)</p>

ット環境とGoogleアカウントでのログインが必要です **\*4**:ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です **\*5**: ホームネットワーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどに録画し  
game/をご参照ください **\*7**: PS5本体とブラビアで、最新のソフトウェアへのアップデートが必要です **\*8**: 一部のHDDでは使用できません **\*9**: eARCで接続する場合は、イーサネット対応の  
が途切れたりすることがあります **\*11**: eARCは「HDMI3」入力端子のみ対応。4K/120fps、VRR、ALLMは「HDMI3、4」入力端子のみ対応 **\*12**: ハッドボンとテレビのスピーカーから、同時に  
5: 省エネ達成率の目標年度は2026年度です **\*16**: 一部操作時(電源オン・オフ/チャンネルボタン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります **\*3**: 年間消費電力量とは、省エネルギー  
画面サイズおよび寸法と質量は、おおよその値です **■**: このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください

A90K

P.14

The diagram illustrates the dimensions of the XRJ-48A90K television in two different configurations:

- 【スタンド通常時】 (Stand mode):** The TV is shown standing upright. Dimensions: Width 106.9, Depth 50.0, Height 62.4. The distance from the front edge to the back edge is 62.9, and the distance from the bottom edge to the back edge is 22.5.
- 【サウンドバースタイル】 (Soundbar style):** The TV is shown with its soundbar detached and positioned below it. Dimensions: Width 106.9, Depth 50.0, Height 62.4. The distance from the front edge to the back edge is 69.7, and the distance from the bottom edge to the back edge is 22.5.

有効画面サイズ\*(幅×高さ／対角)：  
105.2×59.2／120.7  
本質量：13.4kg(スタンド含む)：16.5kg

## 液晶テレビ

79H

The diagram illustrates the dimensions of the KJ-85Z9H TV in two different stand configurations. The left side shows the 'ウンドバースタイル: スタンド外側時' (External Side Style) with a total width of 144.2, a height of 82.9, and a depth of 3.7. The right side shows the 'ウンドバースタイル: スタンド内側時' (Internal Side Style) with a total width of 191.3, a height of 114.1, and a depth of 12.0. Both configurations include a central TV unit with a width of 156.7 and a height of 122.6, and a side stand with a height of 43.2.

ーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどできません。**\*9**: eARCで接続する場合は、イーサネット端子のみ対応。**\*12**: ヘッドホンとテレビのスピーカーから外線での操作となります。**\*年間消費電力量とは**: 省エネルギーになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください。



ホームシアターシステム／サウンドバー 主な仕様・機能一覧表		ホームシアターシステム	サウンドバー					
		BRAVIA Theatre Quad A9M2 ▶P.10~11	BRAVIA Theatre Bar 9 A9000 ▶P.06~07	BRAVIA Theatre Bar 8 A8000 ▶P.08~09	HT-A3000 ▶P.12~13	HT-S2000 ▶P.15	HT-X8500 ▶P.15	HT-S400 ▶P.15
アンプ／チューナー部	実用最大出力合計値(非同時駆動、JEITA)	504W	585W	495W	250W	250W	160W	260W
	フロント	トゥイーター:31.5W×2、ミッドレンジ:31.5W×2、ウーファー:31.5W×2	45W×4	45W×4	50W×2	50W×2	40W×2	80W×2
	センター	—	45W×3	45W×3	50W	50W	—	—
	サラウンド	トゥイーター:31.5W×2、ミッドレンジ:31.5W×2、ウーファー:31.5W×2	45W×4	45W×2	—	—	—	—
	トップ	31.5W×4	45W×2	45W×2	—	—	—	—
	サブウーファー	—	—	—	50W×2	50W×2	80W	100W
スピーカー部	フロント	トゥイーター:19mmソフトドーム型×2 ミッドレンジ:アコースティックサスペンション型、60mm×2 ウーファー:バスレフ型、85mm×85mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	トゥイーター:10mmソフトドーム型×2 ウーファー:アコースティックサスペンション型、45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2 バスレフ型:45mm×82mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	トゥイーター:10mmソフトドーム型×2 ウーファー:アコースティックサスペンション型、45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2 バスレフ型:45mm×82mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、46mm×93mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、45mm×82mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、52mm×90mmコーン型×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、52mm×100mm"X-Balanced Speaker Unit"×2
	センター	—	トゥイーター:22mmソフトドーム型×1 ウーファー:アコースティックサスペンション型、45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	トゥイーター:22mmソフトドーム型×1 ウーファー:アコースティックサスペンション型、45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、46mm×93mm"X-Balanced Speaker Unit"×1	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、45mm×82mm"X-Balanced Speaker Unit"×1	—	—
	サラウンド	トゥイーター:19mmソフトドーム型×2 ミッドレンジ:アコースティックサスペンション型、60mm×2 ウーファー:バスレフ型、85mm×85mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、46mm×54mm"X-Balanced Speaker Unit"×2 ビームトゥイーター×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、46mm×54mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	—	—	—	—
	トップ	フルレンジ:36mm×79mm"X-Balanced Speaker Unit"×4	フルレンジ:46mm×54mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:46mm×54mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	—	—	—	—
	サブウーファー	—	—	—	バスレフ型、45mm×108mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	バスレフ型、45mm×82mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	バスレフ型、52mm×90mmコーン型×2	ワイヤレスサブウーファー(2.4GHz) バスレフ型、160mmコーン型
アンプ	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master
サラウンドアルゴリズム	360 Spatial Sound Mapping	360 Spatial Sound Mapping	360 Spatial Sound Mapping	360 Spatial Sound Mapping *1/ Vertical Surround Engine/S-Force PRO Front Surround	Vertical Surround Engine/ S-Force PRO Front Surround	Vertical Surround Engine/ S-Force PRO Front Surround	S-Force PRO Front Surround	S-Force PRO Front Surround
ハイレゾ	●	●	●	—	—	—	—	—
入出力	HDMI入力／出力 HDCP 2.2/2.3 *5 デジタル音声入力 USB	1/1 (8K/4K120 *2/eARC/ARC/ 他社製品との機器連携/HDR *3/ALLM/VRR)	1/1 (8K/4K120 *2/eARC/ARC/ 他社製品との機器連携/HDR *3/ALLM/VRR)	1/1 (8K/4K120 *2/eARC/ARC/ 他社製品との機器連携/HDR *3/ALLM/VRR)	(eARC/ARC/他社製品との機器連携)	(eARC/ARC/他社製品との機器連携)	1/1 (4K(18Gbps) *4/ eARC/ARC/他社製品との機器連携/HDR *3)	(ARC/他社製品との機器連携)
ワイヤレス 音楽再生	Bluetooth Bluetooth送信コートック	●(受信) LDAC/SBC/AAC ●(コントロールボックス)	●(受信) LDAC/SBC/AAC	●(受信) LDAC/SBC/AAC	●(受信および送信) LDAC/SBC/AAC *6	●(受信) SBC/AAC	●(受信) SBC/AAC	●(受信) SBC
本体ディスプレイ	Sony   BRAVIA Connect(Wi-Fi経由)	Sony   BRAVIA Connect(Wi-Fi経由)	Sony   BRAVIA Connect(Wi-Fi経由)	Sony   Music Center (Wi-Fi経由)	Sony   BRAVIA Connect(Bluetooth経由)	Sony   Music Center (Wi-Fi経由)	Sony   BRAVIA Connect(Bluetooth経由)	Sony   BRAVIA Connect(Bluetooth経由)
アプリ操作対応	●/●	●/—	●/—	●/—	●/—	●/—	●/—	●/—
ネットワーク接続(無線LAN内蔵/LAN端子)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express(DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby Digital、 IMAX Enhanced *7、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express(DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby Digital、 IMAX Enhanced *7、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express(DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby Digital、 IMAX Enhanced *7、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express(DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express(DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express(DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express(DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	Dolby Digital、 MPEG-2 AAC、 リニアPCM(2ch)
対応音声フォーマット	DSEE Ultimate クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード	DSEE Ultimate クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード	DSEE Ultimate クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード	DSEE Extreme クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード	DSEE クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード	— クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード	— クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード	— クリアボイス設計、VOICEモード サウンドオプティマイザー(常時オン)、ナイトモード
高音質化機能	—	—	—	—	●	●	●	●
セリフ明瞭化機能	—	—	—	—	—	—	—	—
小音量時の音質最適化機能	—	—	—	—	—	—	—	—
IRリピーター	—	—	—	—	—	●	●	●
電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
消費電力(待機時) *8	スピーカー(1体):約20W(約0.5W以下) コントロールボックス:約13W(約0.5W以下)	約62W (約0.5W以下)	約60W (約0.5W以下)	約50W (約0.5W以下)	約50W (約0.5W以下)	32W (0.5W以下)	32W (0.5W以下)	バースピーカー:約35W(0.5W以下) サブウーファー:約20W(0.5W以下)
大きさ(幅×高さ×奥行mm) ※突起部含まず	スピーカー本体(1体):約289×275×55/ 付属スタンド設置時:約289×306×129 コントロールボックス:約160×56×160	約1,300×64×113	約1,100×64×113	約950×64×128	約800×64×124	約890×64×96	バースピーカー:約900×64×88 サブウーファー:約192×387×400	
質量(kg)	スピーカー本体(1体):約2.4/ 付属スタンド設置時:約2.6 コントロールボックス:約0.77	約5.5	約4.7	約4.6	約3.7	約3.1	バースピーカー:約2.4 サブウーファー:約7.3	
主な付属品	ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、 スピーカー用ACコード×4、コントロールボックス用ACアダプター/ACコード、 壁掛け用プラケット×2、壁掛けテンプレート、フット×2	ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード、 壁掛け用プラケット×2、壁掛けテンプレート、フット×2	ワイヤレスリモコン、 HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード、 壁掛け用プラケット×2、壁掛けテンプレート	ワイヤレスリモコン、 HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード、 壁掛け用プラケット×2、壁掛けテンプレート	ワイヤレスリモコン、 HDMIケーブル(4K 60p対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード、ACアダプター、 壁掛け用プラケット×2、壁掛けテンプレート	ワイヤレスリモコン、 光デジタル音声コード(1.5m)、 テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード×2、 壁掛け用プラケット×2、壁掛けテンプレート	—	
外形寸法図	※寸法の単位:mm	スピーカー(正面) 電源ケーブルの長さ(1.5m)※ACアダプター部分含む コントロールボックス(正面) 電源ケーブルの長さ(1.5m)※ACアダプター部分含む	バースピーカー(正面) 電源ケーブルの長さ(2.0m)	バースピーカー(正面) 電源ケーブルの長さ(2.0m)	バースピーカー(正面) 電源ケーブルの長さ(1.5m)	バースピーカー(正面) 電源ケーブルの長さ(2.0m)※ACアダプター部分含む	バースピーカー(正面) 電源ケーブルの長さ(2.0m)※ACアダプター部分含む	バースピーカー(正面) 電源ケーブルの長さ(1.5m)
	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)	スピーカー(右側面) コントロールボックス(右側面)

\*1: 別売専用オプションリニアスピーカーが必要です。\*2: 右記信号のバススルーに対応しています(8K 24/25/30/50/60Hz、4K 24/25/30/50/60/100/120Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。8Kや4K 120等の伝送には同梱ケーブルあるいはUltra High Speed HDMIケーブルを推奨します。\*3: HDR(High Dynamic Range)は、より広い範囲の(明部と暗部の)輝度を表現できる鮮やかなビデオ規格です。\*4: 右記信号のバススルーに対応しています(4K 24/25/30/50/60Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。4K 60pの伝送には同梱ケーブルあるいはPremium High Speed HDMIケーブルを推奨します。\*5: HDCP 2.2/2.3は最新のコンテンツ保護規格です。\*6: 送信時はAACは非対応です。\*7: 本体のソフトウェアアップデートが必要です。HT-A9M2は別売のオプションサブウーファー(SA-SW5またはSA-SW3)との接続、HT-A9000/A8000は別売のオプションリニアスピーカー(SA-SR5/SR8/SR3Sの内いずれか)との同時接続が必要です。\*8: スタンバイモードの設定値をすべて「切」にした場合

## 買い物相談

「自分に合っている製品の相談をしたい」時は、買い物相談窓口までお問い合わせください。

## 買い物相談窓口

◎フリーダイヤル **0120-777-886**

(製品別短縮番号は200#です)

◎携帯電話・一部のIP電話からは**050-3754-9555**

◎受付時間 月～金9:00～18:00

(祝日・年末年始を除く)

総合サポートページ [▶sony.jp/support](http://sony.jp/support)

## サポート・お問い合わせ

「製品を使用している際に困った」時は、コンテンツが充実したサポート・お問い合わせページもぜひご覧ください。機種別や目的別に合わせて、ご不明点を解決いたします。



▶sony.jp/  
support/tv/

## プラビア リモートサポート

チャットやお電話でリモートサポートをご利用いただくと、お客様に代わってオペレーターがリモート操作でお手伝いをいたします。

※2016年以降に発売された4Kプラビアが対応。テレビがインターネットに接続されている必要があります。



▶sony.jp/  
support/remote-  
support.html

## 製品のサポート登録

製品のサポート登録されたお客様に、ご登録製品に関する使い方などの登録ユーザー限定スペシャルコンテンツや、安心して製品をお使いいただくためのアップデートなどのサポート情報を随時メールでお届けします。



このマークは省エネ性能を表しており、省エネ基準達成製品は緑色、未達成製品は黄赤色になります。商品をお選びになる際のご参考にしてください。

「達成率」は、省エネルギー法に定められた2026年度基準に対する省エネエネルギー基準達成率を示すものです。

## 省エネ基準達成率表示のご注意

2026年度目標に対する達成率には、目標基準値に付加機能により消費電力量が含まれていないため付加機能により消費電力量が増加する場合は、2026年度の達成率が低く表示されます。お求めになる商品の機能と消費電力量をお確かめの上、商品をお選びいただけますようお願いいたします。

**商品使用上の注意** ●あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。●バナネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。●高画質（倍速処理）のテレビではテレビゲームをお楽しみいただけますが、原則上、光線録などを使い、画面を模倣するゲームで使用できないものがあります。また、ゲームによっては、動きの速いシーンにおいて、反応に遅延が生じる場合があります。●**ワード画面テレビについての注意** ●ワード画面テレビは、各種の画面モード切り替え機能を装備しています。テレビ番組などソリットの映像比率異なるモードを選択すると、オリジナルの映像と見え方に差があります。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。●テレビを營利目的、または公衆に視聴される目的として、喫茶店、ホテルなどで、画面分割機能（2画面／チャンネルインディックス）や画面モード切り替え機能（ワードズーム）などを利用して、画面の分割表示や遮断、引き伸ばしなどを行って、著作権法上保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。Google TV / Android TV に関する注意 ● Google LLC の Google TV / Android TV を搭載したプラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です。内容に関しては、Google 利用規約、プライバシーポリシーをご覧ください。また、最初のインターネット接続時に、自動的にソリットウェアアップデートが適用される場合があります。●本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステムを含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了し、内容が変更され、ご利用に際して別途の登録料や支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。●**外部記録メディア・外部記録機器使用上の注意** ●何かの原因で、外部記録メディアや外部記録機器（メモリースティック、デジタルレコーディングハードディスクドライブなど）にコンテンツを記録できなかった場合や、外部記録メディア・外部記録機器に記録されたコンテンツが破損または消去された場合など、いかなる場合においてもコンテンツの補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。メモリーに保存されるデータに関する注意 (対象製品: デジタルハイビジョンテレビ、デジタルチューナー) ●対象製品内のメモリーには、各種機能の設定時に、IPアドレス、ブックマークなど、番組購入履歴、放送事業者の要求によるお客様が入力された個人情報、データ放送のボリュームなどが記録される場合があります。●対象製品の不具合、修理を含むいかなる原因でも、対象製品内のメモリーに保存されたデータが破損・消滅した場合は、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社での記録内容の修復はいたしません。衛星放送に関しての注意 ●BSやCSの有料放送を受信するには、サービス会社との契約が必要です。詳しくは各放送のサービス会社にお問い合わせください。●衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降りたり雪がアントenneに付着すると電波が弱くなり、一時に画面や音声に難音がたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでアントenneやチューナーの故障ではありません。●受信放送事業者（衛星）あるいは委託放送事業者（放送局）側のトラブルにより何らかの支障があった場合、放送がご覧になれない場合があります。これはアントenneやチューナーの故障ではありません。●有料放送で番組がスクランブル化（暗号化）されている場合は、解除されるまで数秒、時間がかかる場合があります。ビデオなどのタイムレコード開始時間にご注意ください。●「スカパー！」の受信契約、受信料金など、詳しくは「スカパー！」カスタマーセンター（TEL 0570-039-888、携帯電話などからTEL 03-4334-7777）にお問い合わせください。●「スカパー！」視聴の際、デジタルCSチューナーに接続する電話回線がモジュラージャック式でなく直接配線の場合には、変換工事が必要です。●あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。●CATVの受信は、サービス会社が行なっている地域でのみ可能です。受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかって有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要です。詳しくはその地域のCATV会社にお問い合わせください。共集・集合住宅施設における地上デジタル放送受信についての注意 ●難視認対策、電波障害対策、あるいは集合住宅における共同受信施設では、地上デジタル放送受信のために、アンテナやブースターなどの機器の再調整、追加、あるいは取り替えが必要になる場合があります。詳しくは施設の管理者へお問い合わせください。●テレビ設置上の注意 ●設置工事および取り付けは、事前に販売店および工事専門業者にご相談ください。壁掛けユニット（別売）については同様にご相談ください（家の構造によっては、取り付けられない場合があります）。●テレビを市販のラックなどに置く場合は、テレビの底面よりも広く、水平であることをご確認ください。また、耐荷重量や対応サイズも合わせてご確認ください。●テレビを安全に使用するために ●裏部をはずしたり、セットの内部の改造をしないでください。●アンテナの取り付けには危険が

## 安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所や、熱器具などの近くに設置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。●テレビは必ず転倒防止の処置を行ってください。テレビが倒れてしまう原因となることがあります。●サウンドバー・ホームシアターステムでバッテリーを内蔵している機器は、尖ったもので力を加える、落とすやぶつけなどの強い衝撃を免れないでください。また、内蔵されているバッテリーはリサイクルできますが、取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

## プラビア法人のお客様（ホテル・旅館・企業・学校など）向けご購入相談窓口

サイネージモニター、会議室モニター、ホテル客室向けテレビ用途など、法人向けプラビアの製品仕様、ご購入などに関するご質問・ご相談は、下記にお問い合わせください

法人向けプラビアサイト

[sony.jp/bravia-biz/](http://sony.jp/bravia-biz/)

法人のお客様向け購入相談デスク

**0120-30-1260**

※携帯電話・一部のIP電話などでご利用になれない場合があります

受付時間 月～金 10:00～18:00 / 土・日・祝日 休み

製品情報は サクサク  
「My Sony アプリ」で。

シンプル画面で「知りたい」が見つけやすい。  
製品購入後は「使いこなし情報」を手元にお届け。



ソニー  
ウェブサイト [sony.jp/](http://sony.jp/)

ソニー株式会社  
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

## 商品に関する問い合わせ窓口



LINE、チャット、メール、電話など  
さまざまな方法でお問い合わせできます  
左記の二次元コードからアクセスできますので、  
お気軽にご相談ください  
[sony.jp/support/inquiry/](http://sony.jp/support/inquiry/)

お問い合わせは当店へ

表示を正しく  
家電取扱会員

カタログの内容について、詳しく知りたいかたは、近くのソニー商品販売店、または商品に関する問い合わせ窓口にお問い合わせください。